

「ゆりかごから墓場まで」守る

住民福祉が地方自治の本旨

共産党山田真悟議員 決算の反対討論

2010年度(平成22年度)の決算は井村前町長が執行したものであるため、親和会と公明党は賛成討論で成果を強調しました。日本共産党の山田真悟議員は決算の問題点を指摘して2012年度の予算編成に反映する立場で反対討論を行いました。反対討論の主な点を紹介します。

企業立地交付金

廃止の決断を

山田真悟議員

税金の滞納の原因を直視せよ

徴税の滞納が前年より減ったものの、不況による失業や

リストラで低所得者の滞納割合が増えている。不納欠損の件数が135件から289件と増えたのは日系外国人が不況で職をなくして帰国した現われだ。滞納整理機構を使って差し押さえなど滞納整理の強化で解決する問題ではない。個別に税の減免や猶予制度や福祉、就学援助など各種制度を活用したり、相談にのったりして町民のくらしを守る姿勢が必要。

深くかわる問題に取り組んでもらいたい。

保育園は正規職員を充実してゆとりを

正規職員を抑制して非正規職員を増やすことが当然のように行われている。22年度の保育士は正規職員99名に対し嘱託職員28名、臨時職員77名と非正規職員依存の傾向である。保育士の仕事はただ子供を預かるだけの仕事ではなく、保育理念に基づいて誇りある仕事として士気が鼓舞されるようでありたい。今年度になつて、原発事故と浜岡原発の休止により、夏場の電力不足を補うとして自動車関連企業が休日を変更したのにあわせて無理な保育体制が強いられる。正規職員の充実した配置を求める。

大型開発の推進団体

への負担金廃止を

伊勢湾口道路建設促進期成同盟会は22年度で退会、中部国際空港連絡鉄道建設促進協議会は23年度で協議会を解散、リニア中央新幹線建設促進愛知期成同盟会については事業内容を精査していくとのこと。長良川河口堰問題や長良川の水道水問題など無駄な公共事業について見直し、住民に



東浦民報の発行維持の募金にご協力を

総務委員会 傍聴記

9月16日開催の総務委員会は9時半開会、それを傍聴するには席の数が多くないと聞いていたので9時に行ったが案の定、席は満席。傍聴席は議員と町当局の間の壁側に設けられていたが、工夫すれば議員の表情や名前がわかる当局側の後ろがいいと思う。席ももう少し増やし、来た人全員が座れるようにしてほしい。

委員会の傍聴は初めてで

森岡 U・T

職員の年休取得が改善

職員の健康管理から年休の取得の促進を求めたところ、特に低かった保健師の取得が改善された。町職員全体では平均12日と21年度実績を上回った。年間20日の年休取得を達成できるよう指導を求める。

戸別防災無線機の 日常の活用

戸別防災無線機を台風や地震、火災など災害時に臨機応変に活用すべきです。敬老事業の中止や資源ごみ出しの変更など住民が早く知りたい情報は戸別防災無線機や広報車で案内できる体制を求める。



知多市新舞子に風力発電の風車があります 再生可能エネルギーの活用として期待されます

民・自・公翼賛政治

自民党政治を変えたいと言って2年経ち、3人目の首相が誕生しました。しかし、野田首相の所信表明演説からは新鮮さより自公政治に逆戻りした古さを感じます。

原発の再稼働、消費税の増税、米軍普天間基地の県内移設などを平然と表明しました。財界とアメリカ言いなりの政治を続ける限り国民との矛盾は避けられません。原発事故の根底にアメリカと財界の謀略が見えてきました。政治を本当に変えられる政

党はこの「二つの異常な支配」とたたかえる日本共産党です。「国民が主人公」の政治をみなさんと一緒に進めていきます。(田井中浩之)

日本共産党 知多地区委員会 ホームページ 生活相談 を受け付けています

http://www.jcp-chita.jp/